

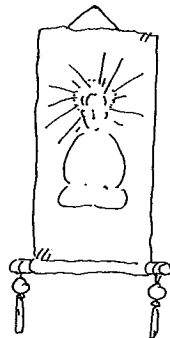
掛

【おん】 かける・かか
る・かかり

11画
掛 掛 掛 掛 掛 掛

はねる

なりたち 本字は挂で、上が
円く下が方形の玉である圭(けい)
と手との会意形声字。圭玉
(玉を)を手で首に「かける」こ
とを表した字。「かける」こと
転じて、「かかる」こと。



【みとじゆく】

▼かける。
掛軸：床の間に掛けておく
書や絵。
掛け橋：①板などを掛けて作
った橋。②仲を取りもつも
の。【用例】国際親善の掛け橋
となる。

▼うわのせする。
掛け値：①実際の値段に利潤
を上のせした価格。②話を
大きくすること。【用例】掛け
値なしに言う。

▼期限を決めて積み立てる。
月掛け：毎月、金を積み立て
ること。【用例】掛け保険
のこと。

よみかた 掛け声・掛け持ち・
願掛け・出札掛・前掛け

掲

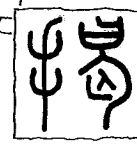
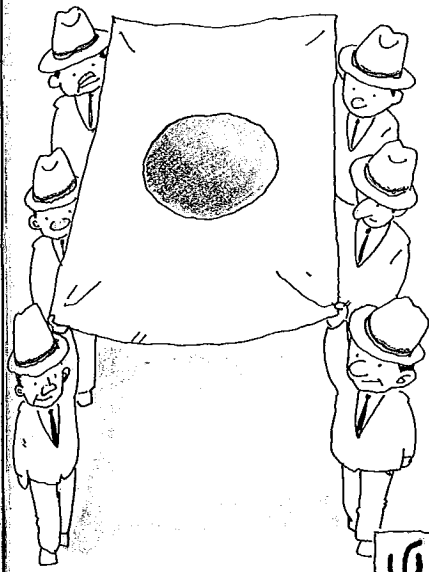
掲

【ケイ】 かける

11画
掲 掲 掲 掲 掲

はねる

なりたち 死者のために祈り
を高くにあげることを表し
た曷(は)は亡の古い形。匕は
死を表し、扌とは同じ意味
と手との会意形声字。「手
を高くにあげる」こと。「か
ける」こと。



【みとじゆく】

▼かかげる。
掲揚：高く掲げること。【用例】
旗掲揚

掲示：文書などを人目につく
所に掲げて知らせること。
掲載：新聞や雑誌に文章など
を載せること。

前掲：その文章中、前の方で
述べたこと。【用例】これにつ
いては前掲十五ページを参
照のこと。

払

【おん】 フツ
はらう

5画
一 一 一 一 一 払 払

はねる

なりたち 旧字体は拂で、糸
が棒にからまった形の弗(ふ)と
手との会意形声字。「からまっ
た糸を手でほどく」という意味
の字で、もつれを「取り除く」
こと。「はらう」こと。



【みとじゆく】

▼はらう。はらいのける。
払拭(はら)：きれいに払いのけ
ること。【用例】過去の影響を
払拭する。

露払い：①貴人などの先に立
つて案内すること。また、そ
の人。②相撲で、横綱が土
俵入りする時、先に立って
土俵にあがる力士。

▼はらいのけたようにさっぱ
りする。
払底：品物がすっかり無くな
ること。【用例】牛肉が払底す
る。

払暁：夜明け。あかつき。
よみかた 払い込み・先払い・
支払い・前払い

携

携

【ケイ】 たずさえる
たずさわる

13画
携 携 携 携 携

はねる

なりたち 珍鳥である鷹(た)
と手との会意形声字。珍鳥を
入れたかごを大事にさげ持つ
意味を表した字。「たずさえる」
こと。



【みとじゆく】

▼たずさえる。
携帯：身につけて持ち運ぶこ
と。【用例】携帯品

携行：たずさえて行くこと。
【用例】携行食糧

必携：必ず持つていなければ
いけない(持つていっていると便
利な)こと。また、そうい
うもの。

▼手をつなぐ。
提携：手を結んで一緒に事業
を行うこと。【用例】海外の会
社と提携する。